

みんな元気に「輝いて生きる」

それが私達の  
願いです。



MiRAiとMiRAi report そして 輪 プログ

「MiRAi」とは、名張育成園と地域を結ぶコミュニティブログ。  
「MiRAiレポート」は、各施設からのスタッフ便り。  
「Café & Gallery 輪」ブログでは、メニューや催し物をご案内。

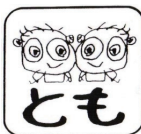
そしてこの「MiRAi-Digest」では、それぞれのブログから選り抜きの話題をピックアップして、毎月お届けします。

ほんの少しからでも福祉に親しみを持っていただき、  
「みんな元気で輝いて生きる」街づくりを目指します!!

vol.22

2013.9.1発行

発行:名張育成園MIRAiプロジェクト 社会福祉法人 名張育成会 〒518-0615 三重県名張市美旗中村2326 TEL 0595-65-0271 FAX 0595-65-2936  
発行責任者:市川知恵子(社会福祉法人名張育成会) 編集責任者:男武正基(社会福祉法人名張育成会) 編集長:佐伯典昭(株式会社サンエイ) 編集デザイン主任:新井知子(株式会社サンエイ) 題字:千秋育子



## ともに働き、ともに元気で、ともに楽しく

どんなに障害が重くても、オトナになったら「働く」ことはとても大切です。  
仕事を持つことで「やりがい」を覚え、生活に「楽しみ」が生まれる。  
そして「健康に暮らす」ことのありがたさがわかる。〈名張育成園とも〉は、日々の就労や生活の支援を通して「みんなの笑顔が輝く」そんな暮らしを応援しています。



〈名張育成園とも〉は、どんなに障害が重くても「働く」ことが、安定した生活を築く基本だと考えています。

ここでの作業がたとえ小さなものであっても、それは社会の中の大切な歯車の一つであると考えられています。仲間と働くことで、チー

ムの一員としての誇りを持つ人もいれば、一人コツコツと作業をすることで満足感や達成感を得られる人、また、得意な作業で力を発揮し、存在感を示す人など、それぞれの立場で「働く」ことの大切さを見出そうと、日々を送っています。

「働く」ことへのやりがいが生ま

れてくると、生活全般に張りが出てきて、様々なことに対して積極的になっていきます。そして元気で健康的な日常が実現します。

毎日の生活の中で確かな暮らしを実感することが「生きがい」に繋がっていく。〈名張育成園とも〉は、みなさんに「生きがい」を感じてほ

しい。そう願って、様々な工夫と溢れんばかりの元気で、暮らしを支援しています。

名張育成園とも  
〒518-0615 名張市美旗中村2326  
TEL:0595-65-3774  
FAX:0595-66-5577  
Mail: tomo@n-ikuseien.jp



## レインボークラブ 第1回 家族教室

「家族教室」の様子をお伝えします。

「家族教室」とは、ともに学び、語らい、家族も元気になりましょう!というものの。記念すべき第1回目は、NHK「ハートをつなごう」「E TVワイド」に出演されていた、岡田くめ子さん(※)をお迎えしての家族ミーティング。岡田さんは、ご自身の体験から、家族がスキルを身に着け、家族が家族を支えていく事の重要性を感じられたそうです。

さて、当日参加されたご家族からは、日頃感じている悩みや実体験を話してもらいました。まず、その人の話を心で聴く「傾聴」が重要だということ。例えば、「最近物忘れがひどくてね…」と言われた時、「最近物忘れがひどくて困っているんですね」と、本人の「…」に含まれる気持ちに対して気付き、助言はせず、そっと寄り添う事が大切です。



レインボークラブ(就労継続支援事業B型)  
住所:名張市美旗中村2326番地  
TEL:0595(67)4188 FAX:0595(65)5233  
E-mail:rainbowclub@n-ikuseien.jp  
★MiRAiレポートブログの「精神保健支援グループ」をクリック下さい。

また、家族教室での話から、心に残った言葉をいくつかご紹介します…「アドバイスは言うてはいけない、自分が見出すもの」「幻聴は悪いものではない」「ボールはまともに受けるからしんどい」「〇〇の為だと思いながら自分の為だったりする」「当事者の世界と自分持っている世界は全く別。自分の常識の世界の価値観を押し付けてしまいがち」「ゆっくりやっていく事が大切」「なるようになる」「機が熟する」など。

このように、非常に有意義な一日となりました。お忙しい中ご参加いただきました岡田様はじめご家族様にお礼申し上げます。

(※)岡田くめ子さん…現在、津市自立支援協議委員、津地域家族会「とき」の会」役員、家族による家族相談 家族相談員としてご活躍中



MiRAi report

ブログより

# 名張育成園の活動、ひとつずつ!

名張育成園では、赤ちゃんからおじいさん、おばあさんまでが、毎日さまざまな活動しながら地域の中で暮らしています。そのような方の暮らしぶりやスタッフの活動などを紹介するブログ「MiRAi-report」から、選り抜きの話題をピックアップしました。ほんの少しからでも福祉に親しみを持っていただけるよう、思いを込めてご紹介いたします。

<http://www.you-blog.jp/blog/miraireport/>

### の一まらいふ暖

## サービス利用について

障がいを持つ方が障害福祉サービスを利用するには必ず『受給者証』が必要になってきます。その受給者証を発行するには『サービス等利用計画書』を作らなくてはなりません。では、どのようにして『サービス等利用計画書』を作り、『受給者証』が発行されるのか、その流れを簡単に説明させていただきます。

- (1)障害福祉サービスを利用する予定のある方が市に申請する(障害程度区分を受けていない場合は認定調査を受ける)
- (2)申請者が指定特定相談支援事業所(「の一まらいふ暖」「どれみ」など)と契約し、面談等を行う
- (3)指定特定相談支援事業者が「サービス等利用計画案」を作成し、申請者に交付する
- (4)申請者が、市に「サービス等利用計画案」を提出する
- (5)市がサービスの支給決定をおこない、約2~3週間後に受給者証が発行される

その後、サービス開始までにいくつかの手続きが加わるなど、法改正に伴い障害福祉サービス利用の手続きも段々と複雑になってきているのが現状です。指定特定相談支援事業所(「の一まらいふ暖」)では、この複雑なシステムを出来るだけ皆様に関わりやすく伝えられるよう、日々努力しています。サービス等利用計画作成等について、わからないことがあれば、またお尋ねください。



(連絡先)名張市西原町2625  
TEL:0595-66-5633 FAX:0595-65-0900  
Email:dan@n-ikuseien.jp  
★MiRAiレポートブログの「相談支援グループ」をクリック下さい。

### ホームヘルプサービス(ゆーゆー)

## 鳥羽水族館、SHOW TIME!

この夏休みに、イベントとして「鳥羽水族館」へ行ってきました。生憎の雨模様となりましたが、今回は電車旅。そして初めて自分たちで入場券も買いました。

館内では、初めて見る生き物たちに少しビックリ!「何だ?? あの魚…??!!」

とことこ歩いていると、あああカピバラ〜!!など、珍しい生きものに驚いていると、いよいよショーの時間です!!

アシカのななちゃん。七夕生まれからこの名が付いたんだとか、次々と技を繰り広げます。投げ輪をキャッチしたり、モデルさんの様なポーズ!

次に、セイウチのポーちゃん、クーちゃん。これまた面白い!!腹筋をしたり、銃で撃たれた時のリアクションなど本当に凄いです。ずっと笑っていた様な気が…

そして、お土産も買い、満足満足!!帰りは、雨も止んで海の匂いを嗅ぎながら、電車に揺られ帰宅。とても楽しい一日でした。

(連絡先)名張市西原町2625  
TEL/FAX:0595(65)0874  
Email:yuyu@n-ikuseien.jp  
★MiRAiレポートブログの「ホームヘルプ支援グループ」をクリック下さい。